

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 25-2-44
補助事業名 平成25年度 障害者ケアホームの建築 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人にぎやか会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

障害者ケアホーム（女性用）の施設整備により、地域や当法人において不足している障害のある方の暮らしの場を保障することを目的とします。

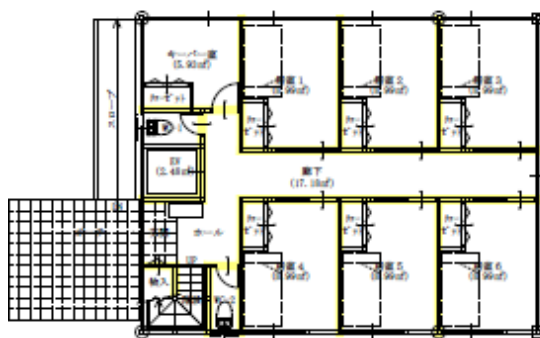
また、体験利用専用居室を設けることにより、親元を離れての自立の機会として利用希望が見込まれ、将来のグループホームや自立生活に向けてのステップとなります。

(2) 実施内容

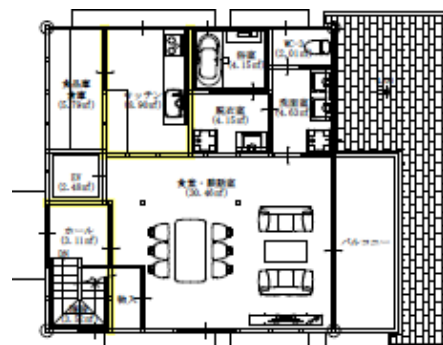
障害者ケアホーム（女性用）の建築

(<http://www.nigiyaka-kai.jp/business/nigiyaka-ie.php>)

- ・ 障害者ケアホームを新築 木造2階建 延べ床面積 165.2㎡



1階平面図



2階平面図

- ・ 居室は、通年利用の5室に加えて、体験利用専用居室を設けました。
- ・ 手すり、エレベーターの設置、浴室等バリアフリーに配慮しました。



建物の全景



正面玄関 (JK A 標識)

(別紙5)



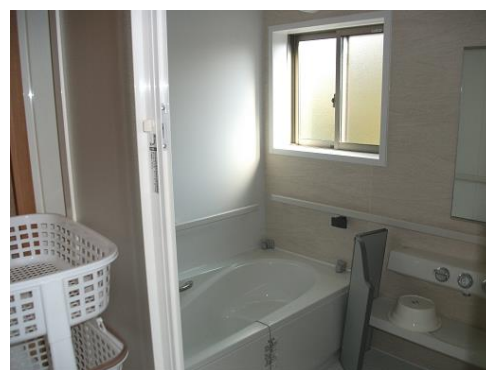
居室（初度調弁 ベッド）



食堂（初度調弁テーブルセット）



キッチン（初度調弁 冷蔵庫）



お風呂（バリアフリー）

- ・その他 女性用ホームということもあり、呼び出しベルや室内物干し等安全でプライバシーが守られる設備を設けました。



- ・女性用グループホームらしく「なでしこ」と命名しました。



- ・3月24日 開所式
地域の方、関係期間、家族・利用者
約50名の参加をいただきました。

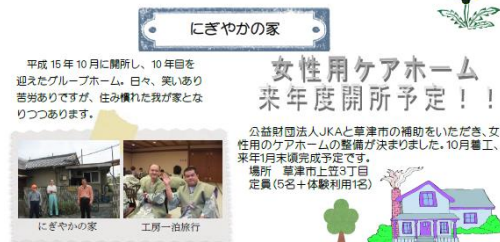
2 予想される事業実施効果

地域においても、当法人内においても、ニーズが高まっているグループホームの整備により、利用者の地域での暮らしが継続できます。特に、家族の高齢化や家庭の課題に対応し、将来にわたる生活の場所が保障されたことは大きな成果でした。

また、体験利用を通して、親元を離れての自立体験が促進され、将来、グループホーム等での自立した暮らしのステップとなります。法人としても、2つ目のグループホームが整備できたことで、地域や利用者・家族からも、今後の施設整備に期待が高まり、次のグループホーム検討等の将来構想の実現に努力していきます。

3 本事業に係る成果物

(1) 本事業に係る印刷物等



・ 6 ページ ケアホーム

・ 法人広報 平成25年10月1日発行

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： (福) にぎやか会 (ニギヤカカイ)
 住所： 〒525-0027
 滋賀県草津市野村4丁目22-3
 代表者： 理事長 中村 雅樹 (ナカムラ マサキ)
 担当部署： 法人事務局 (ハウジングムキョク)
 担当者名： 事業局長 園田 実乗 (ソノダ ミノル)
 電話番号： 077-561-3332
 F A X： 077-561-3382
 E-mail: info@nigiyaka-kai.jp
 U R L: <http://www.nigiyaka-kai.jp/>